



平成 13 年 12 月号

ホームページ <http://member.nifty.ne.jp/ja7yce/>

### FD コンテスト入賞!

JARL 会員の方は先日届いた JARL NEWS で既にご存じの事と思いますが、今年 8 月に参加したフィールドデーコンテストにおいて、当盛岡クラブはマルチオペマルチバンド部門(FMM)で東北 1 位(全国 6 位)、また、クラブ対抗順位では、地域クラブで惜しくも第二位となりました。

参加された方、お疲れさまでした。インターネットの掲示板では OP 不足が言われており、OP

さえいればもっと高得点も期待できたとの事でした。

順位	FMM	得点	地域クラブ対抗	得点
1 位	JR0UUU/1	3,034,144	府中	1,369,458
2 位	JK1YMM/2	2,612,088	盛岡	1,346,436
3 位	JA7YAA/1	2,284,722	鴻巣	828,334
4 位	JH1YNY/1	1,509,086	駒ヶ根	607,492
5 位	JH3YKV/3	1,503,684	静岡	586,984
6 位	JA7YCE/7	1,318,752	調布	556,000

次回のコンテストではもっとたくさんの方に参加して頂きたいと思います。

事務局

### JARL クラブ代表者会議に出席して

毎年 2 回、春と冬に開催される JARL 岩手県支部の登録クラブ代表者会議は、理事である東北本部長をゲストに迎え、我々一般の会員が JARL 関連の最新の情報を得られることで知られていますが、12 月 2 日に行われた同会議に出席する機会がありましたのでその概要をクラブ会員の皆さんにもご報告したいと思います。

内容はおいおい JARL ニュースその他でも広報されるものがほとんどですが、準オフレコ情報や、まだ未定の現在審議中の情報等も含まれ、今後のハムライフに非常に参考になるもの(あるいは話の種になるもの)含まれると思われしますので...

さて、前もって支部長から支部関係の説明がありましたが、来年度の支部予算は今年度額から 7 千円減の 41 万 6 千円になったとのことで、思ったほどの減額にはならず拍子抜けしました。

来年度からは岩手県支部も支部として存続することもないだろうから有り金残らず使っちゃえということで今年は繰越金もつかってしまいましたので、今年並みの行事というのは無理としてもそこそこ何らかのアクションはおこせるのではないのでしょうか。来年度からは支部報の発行と支部大会の開催が義務でなくなったため、お金のかかるそれらを廃止したうえで、さて何をやりましょうか? という話になったのですが、クラブ代表者会議でも次年度の活動についての提案があり、それから来年度の支部活動は、

1. 支部大会に替わって日帰りの「ハムの集い」的なお祭り(ひとつの会場にブースを区切り分科会形式で講演や集まりをやる。岩手県版のハムフェア?)をおこなう。
2. 施設見学会の開催。
3. CW 講習会の開催。(3/10 にグリーンクラブの協力でおこなう)
4. 登録クラブ代表者会議の開催。

を柱にやっっていこう、ということになりそうです。

また現在、岩手県支部の会員数は 11/7 現在で 1,589 名で 5 月以降 34 名の減になっているとのこと。これに対して、青森は 1,187 名、秋田が 1,000 名、宮城 2,193 名、福島 1,987 名、山形 986 名であり、別な捉え方をすれば、岩手県全体ではアマチュア無線局は約 14,000 名、全人口の約 1% ほどであり、JARL 会員はその 1 割強、といったデータも紹介されました。

零石で防災訓練を行ったが地元のハムの協力がまったく得られなかったとのこと。防災訓練のあり方にも大いに疑問があるとの支部長のお話でした。

さて、次に本部長からは JARL の現状などの説明があったのですが、

1. 富士企画による QSL 転送は軌道にのり、約 3 ヶ月で転送できる体制になっているが、自局宛てカードがかなり多く送られてきており、転送会社のほうから苦情がきている。
2. 現在、月に 10 ~ 20 万通の DX 向けカードを転送しているが JA の QSL マネージャーを経由して DX から DX へ転送されていくものが 2 ~ 3 万通もあり、日本人が海外で運用したカードも最近かなりの数になっているのでマネージャーの登録をお願いし、何らかの対策をするつもりである。
3. JARL ニュースを各地のクラブや販売店など宛てに、地方本部・県支部単位で発送するように検討中である(ドイツ方式)。また、それにともない、JARL ニュースと CQ 誌を一本化して会員に配布することを考えている。来年度にはテストランしたい。
4. 終身会員については廃止しないと JARL の存続自体があぶない。現状では平成 20 年には間違いなく破綻する計算である。終身会員宛てに会長名で通知が発送されてしまったが、やり方が間違いであった。なんとか軟着陸すべく方策を検討している。理事会では決定されたが、評議会では紛糾し、継続審議となっている。2 月に再審議の予定。終身会員廃止が実行された場合、現段階でも 20 名以上が訴訟するといっているが、弁護士によると原告敗訴の可能性が高いもよう。来年には 7,900 人の終身会員が期限を迎えるが、約半数の再入会を見込んでおりそれによる 4,200 万の増収をはかることができる。現在年間 1 億 5 千万円ほどの赤字が発生するため、なんとか終身会員の問題をクリアしないと JARL に未来はない。
5. 最終的には 5、6 万人程度の会員数に落ち着くのではないかという想定で進めている。
6. 学生会員やカード転送なし会員などの区分をつくり会費を下げよという声があるが総務省のほうからは社団法人の建前上、正会員の会費は 1 種類であるといわれており難しい。

以上のような内容の説明がありました。終身会員の方には制度終了の成り行きが心配でしょうし、その他の方には JARL ニュースと CQ 誌の一本化というのが興味深いのではないのでしょうか? また岩手版ハムフェアも面白そうですね。

DE JA7VFK

## JARL 会員局名録予約受付

JARL では「2002-2003 年度版-アマチュア無線局-JARL 会員局名録」を平成 14 年 1 月下旬に発行することになりました。これは平成 13 年 11 月 7 日現在の JARL 会員約 10 万局のデータの他、最新資料を収録した A4 版約 700 ページのもので、定価 3,780 円のを、登録クラブ向けに 3,024 円(税込)で予約できるとのことですので、ご希望の方は会長宛お申し込み下さい。

( JA7JHT 伊藤聖(キヨシ) TEL.641-4600 又はメール ja7jht@jarl.com )

ただし、7 部未満だと送料を負担する必要があり、この場合は一般会員予価より高くなりますので、7 部以上の注文があった時のみクラブとして発注します。

なお、これまでは毎年発行されていましたが、来年度以降は隔年発行となり、次の発行は 2004 年になるそうです。

事務局

## ウイルスにご注意

この 2 ヶ月程ずると風邪をひいており、ちょっとつらいものがありますが、この場合のウイルスとは病原菌ではなく、コンピュータウイルスの事です。コンピュータウイルスそのものについて詳細は述べませんが、悪意を持ったコンピュータプログラムの事で、主に電子メールを介して感染していき、魔の手を広げるものです。

盛岡クラブのメンバーを対象としたメーリングリスト(ML)に入っている方はご存じですが、11 月下旬、この ML にもウイルス(WORM\_ALIZ.A)付きメールがやって来ました。これによって感染した人、難を免れた人それぞれでした。どうして同じウイルスなのに人によって感染の有無が分かれたのでしょうか。

コンピュータウイルスの侵入を防ぐ一番の方法は、

ウイルス対策ソフトをコンピュータにインストールしておく事

そして、

常に最新のウイルスに対応したウイルスデータにアップデートしておく事

が重要です。感染を免れた人のほとんどはこれらの対策を取っている人たちでした。

皆さんがお使いのパソコンには、購入当初から標準でウイルス対策ソフトがインストールされているものも多いと思います。しかし、それだけで安心して良いのでしょうか。今一度、ソフトウェアのマニュアルやガイドブックをお読み下さい。

機能制限はありませんか？

ウイルスデータの更新は出来るものですか？

私の自宅のパソコンには、トレンドマイクロ社の「ウイルスバスター 2002」をインストールしています。これはインターネットでプログラムをダウンロード(約 33MB)し、30 日間限定の評価版として利用する事が出来るものです。但し、この状態ではフルに機能を使うことが出来ない他、最新のウイルスデータに対応する事は出来ません。そこでクレジットカード決済を使って正規ユーザーとして利用する為の権利をオンライン購入しました。全て込み込み 4,800 円です。この購入時に発行されるキーコードを入力してあげれば、全ての機能を使える正規ユーザーになります。これで 1 年間は最新のウイルスデータの供給を受けることが出来、2 年目からは年額 3,150 円で利用することが出来ます。勿論、この製品は通常パッケージとして店頭でも販売(定価 8500 円)されていますので、お好きな購入手段を取ることが出来ます。

さて、「この手」のソフトを利用すると処理速度(通信速度)が遅くなる事が問題視されてきました。私の場合でインターネットの接続スピードが約半分に低下していました。ところがこのウイルスバスター 2002 になってからはスピードが落ちません。ほぼ安定して 1.2Mbps のスピードで接続が可能で、これは嬉しい限りです。

インターネットで利用しているソフトウェア(例 IE インターネットエクスプローラー)にも注意が必要です。IE のプログラム上のミスによるセキュリティホールを突いたウイルスが多いため、修正プログラムを導入する必要があります。もしくは対策済みの IE6.0 をご使用下さい。これらはマイクロソフトのホームページから取得する事が出来ます。

メールソフトと言えば、みなさんのメール設定はどうなっていますでしょうか。設定画面の「メール作成」の部分で「HTML」を選択していませんか。確かに HTML メールですといろいろと表現力豊かなメールを作成することが出来るのですが、その機能を利用して悪さをする人もいます。特に問題なければ「TEXT」形式に設定してお使い下さい。

トレンドマイクロ社のホームページ(<http://www.trendmicro.co.jp/>)には色々なウイルス情報や先ほど紹介した評価版ソフト、オンラインで自分のパソコンのウイルスチェックが出来るコーナー等々、いろいろとあります。この原稿を作成している途中にも、ウイルスバスター 2002 で使用する「ウイルスデータファイルの最新版がありますので取り込みますか」のメッセージが表示されました。インターネットを常時接続の環境にしていますので、自動的に最新データがあるかどうかチェックさせているのです。

大手のインターネットプロバイダーではメールのウイルスチェックサービスをオプションサービスとしているところもあります。メールに関してはそれらのサービスを受ける事で本人が意識することなく、最新のウイルスにも対応出来ることとなります。但し、この「最新」というのがくせ者です。まったくの新種の場合、発見されてからワクチン(対策用のプログラム)を作るまで早くても数時間、下手をすると 1 - 2 日かかる事もあります。その間は無防備ですので注意が必要です。

知らない人からのメールは不用意に開けない事が肝心です。IE とセットになっている Outlook Express では特に設定しないとすぐにメール内容を表示をしてしまいます。受信時にはタイトルやメールアドレスだけの情報表示だけにしておき、クリックした時に内容を表示するようにしておけば安心でしょう。

皆さん、ご自分の利用環境をもう一度整理して見て下さい。そしておまけのウイルス対策ソフトを使用している場合は、即刻削除して最新のソフトを導入下さい。感染した際の影響を考えると非常に安い投資と思います。

DE JR7FBR

**1 月 26 日(土)は新年会の予定となっております。詳しくは後ほどご連絡致しますが、たくさんの方のご参加をお願い致します。**

## 編集後記

ついに 21 世紀最初の年も 12 月を迎えてしまいました。今年は転勤と言うビックイベント(?)があって環境も変化し、落ち着かない年でもありました。皆様、良いお年をお迎え下さい。

983-0841 仙台市宮城野区原町5-10-80-A101

吉田 光司 TEL/FAX:022-291-5235 E-Mail : jr7fbr@jarl.com